

## 令和3年度 予算(案) 補足

令和3年度予算案では、会計の透明性を高める観点から、会計科目とその用途について見直しを実施することにいたしました。一般会計では、費用を何のために拠出するのかをより分かりやすくし、特別会計では、複数年度にわたって積み立てる必要があるものに限定することにしました。

以下に要点を示しますので、これをふまえて令和3年度予算案のご審議をお願いいたします。「\*」の数字は予算案の各項目に対応しています。予算案と併せてご参照ください。

## (1) 一般会計

◎適切な目的及び具体的な用途を根拠に策定する観点から、全体的に見直しを実施します。

収入の部

- ◇ R3 度会費は一世帯月額 200 円（年額 2,400 円：通常の 8 割水準に減額） \*1
- ◇ 特別会計を整理し（後述）、廃止口座残高を移行

支出の部

- ◇ コロナの影響による活動制限を想定し、一般収入とのバランスを取る（収入対比 102.7%） \*2
- ◇ 科目の見直し

## &lt;廃止&gt;

- ・ 備品費 : 具体性をもって他の管理費へ \*3
- ・ 広報委員会費 : 委員会廃止に伴う \*4
- ・ 児童活動奨励費 : 式典関連費新設及び全学年活動費へ加算(児童 1 名当たり+50 円) \*5
- ・ 活動予備費 : 予備費と統合 \*6

## &lt;新設&gt;

- ・ 学校活動支援委員会費 : 委員会新設により \*7
- ・ 式典関連費 : 従来は児童活動奨励費より拠出 \*8
- ・ 周年行事・備品積立費（特別会計へ） : 創立 50 周年行事と備品購入への備え。必要額に到達するまで平準化した拠出で積み立てを行う。 \*9
- ・ 新設小学校寄贈費（R3 度のみ） : おおぐろの森小 PTA へのお祝い品贈呈 \*10

## &lt;予算額の見直し&gt;

- ・ 会議費 : オンライン会議ツールの契約、学校外施設の利用を基本として増額 \*11
- ・ 校外補導委員会費 : 危険箇所看板を安全性の高いものに交換予定。大幅増額 \*12
- ・ 予備費 : 従来、繰越金の見込額を計上した科目だが、その定義を見直し。学校行事や楽器修理などへの補助を想定した科目として再設定。結果として大幅減額 \*13

繰越金

バザーなど PTA 主催行事開催時の運転資金 100 万円、及び緊急時を想定して活動費（1 年分）150 万円の合計 250 万円が、安定的な活動継続に適正な繰越金水準（手元資金）と考えられる。令和3年度予算案としては十分な額を保有できており適正水準と捉えられる。なお、特別会計は用途が決まっているため繰越金には加えない。\*14

## (2) 特別会計

- ◇ 特別会計の目的は以下 2 つとする。積み立てをする金額を設定し、一定額を積み立てるものとする。
  - ① 周年行事費用 目標 35 万円 : 10 周年ごとに開催される行事への拠出金 \*15
  - ② 備品費積立 目標 100 万円 : 耐久性のあるものの購入への備え（倉庫建設、OA 機器等想定） \*15
- ◇ バザー口座、備品費積立、児童活動奨励費積立を廃止 \*16
- ◇ 「周年行事費用及び備品費積立」の 1 つに集約。余剰となった資金はすべて一般会計へ \*17